

第 11 回定例会 平成 26 年 9 月 28 日【土】 場所：小金原体育館和室 13:00～

参加者：野邊、岩崎、吉崎（母）、勝沼、村田、山田、永井

① 小金原大運動会について（日程：準備 10/11 当日 10/12）

5 人参加 当日 7:30 集合 根木内中学校

10/31 18:00～懇親慰労会（支所 2F）

② 栗中バザーについて（日程：10/25）

11:00～

ポップコーン・型抜き 参加人数により検討する

③ ソフトボールについて

栗中の先生との交流を考えたとき、別案もあるのか。

おやじの会会員の参加人数が少ないため。

④ 福祉フェアについて（日程：11/30）

10/17 第 2 回実行委員会 11/18 小委員会

11/29 設営準備 11/30 開催日

・根木内おやじの会との調整が必要。

・役割分担について、小金原は昨年同様と考えているが、根木内はすべてに関わりたい意向。

⑤ 根木内おやじの会との会合（交流会について）

先日、根木内に小金原の基本方針を示し、それに対する返答はない。

来年は 10 周年でもあり、方針通り個別に開催する方向で進む。

以 上

## 小金原おやじの会 第十回総会

日 時：平成26年9月28日（日） 14:00～17:00

場 所：小金原体育館二階和室

参加者 野邊、勝沼、岩崎、吉崎（母）、村田、前田、前川、山田、永井、  
中村（中入・中退）、小野寺（中入）、岩堀（中入）

- 1、 開会のことば 勝沼
- 2、 会長挨拶 野邊
- 3、 活動報告 勝沼  
(報告内容省略)
- 4、 会計報告  
資料参照

### \* 野邊会長から緊急動議

『議事次第では、「役員改選」だが、先に「7. 行事計画（2014/10～2015/09）」を討  
議した後に役員改選を行なったほうがよいのではないか。』

との意見が出され、全員異議なく、議事順を変更して、進めることとする。

- 5、 行事計画（2014/10～2015/09）
  - ① 定例会（月1回開催。原則第3土曜日？）
  - ② おやじニュースの編集・発行（不定期。おおよそ月刊）  
配布先は、栗中学区内とする。紙面内容について、一新したい。
  - ③ 小金原大運動会参加協力 10月
  - ④ ソフトボール大会  
栗中先生方との交流を前提に内容及び開催時期を検討する。
  - ⑤ 栗中PTA交流バザー 10/25（土）
  - ⑥ 福祉フェア小金原ふれあい広場参加協力 11/30（日）
  - ⑦ 正月飾りを作ろう 12月
  - ⑧ パトロール（夏まつり、年末を含む） 方法・時期等再検討
  - ⑨ 冬まつり  
実施の可否及び時期・内容・地域との交流等を含め再検討
  - ⑩ 十回交流会 単独での開催 4月
  - ⑪ 小金原子どもまつり参加協力 5月
  - ⑫ 地域夏祭り参加協力 7月・8月
  - ⑬ 総会 10月
  - ⑭ 地域の学校行事・PTA行事への参加協力その他

## 6、 議案

### ① 行事計画について

上記5で各行事について、ここ数年の会員の参加状況を考慮し、例年通り実施するもの、一部内容を見直すもの等の協議を行った。

基本的には、会員の参加人数の多寡により、実施内容の縮小等も有り得ることとなった。

### ② 会則・主旨の変更について

ここ数年活動会員の固定化が顕著となり、せめて総会だけは会員の意識付けの場としたいと考え、総会への参加（委任状も可）が会員の最低限の義務と考え、会則の変更が提案された。

また、会則の変更に伴い、小金原おやじの会の主旨にある「義務なし」を削除することの提案もされた。

これらについては、提案主旨の理解が得られ了承された。

### ③ 会費について

会費・賛助会費の徴収を検討されたが、現在各行事での収入で活動資金が賄えており、今後活動資金が賄えなくなった時に、改めて検討することとした。

### ④ 会員名簿について

会則を変更したことにより、会員としての資格を再確認することとした。

現時点で会員名簿に登録されている会員に対し、メール及び郵送等により会員の継続か、否かを確認し、新たな名簿を作成する。

郵送等の場合は、主旨及び会則の変更等の説明資料を別途作成するものとする。

### ⑤ 予算案について

別添資料により説明し了解を得る。

## 7、 役員及び係改選

会 長 野邊（再）

副会長 小野寺（再）・岩崎（再）・勝沼（再）・竹内（新）

会 計 村田（再）・吉崎（母）（新）

書 記 永井（新）・前田（新）・岩堀（新）・山田（新）

係として、「社協評議員」「福祉フェア」両担当は、村田さんに依頼。

他の係については、各行事の開催時期毎に参加者を募集しお願いすることとする。

## 8、 閉会のことば 野邊新会長

以 上